

口と足で描いた絵を見に来てください

HEARTありがとう

感謝の気持ちがアートに
私たちは、今日も描き続けています

入場
無料

絵画展

口と足で描いた絵

口と足で描く芸術家協会は、両手が使えず口や足で絵を描く画家たちのグループです。1956年にヨーロッパで始まり、現在、世界72の国と地域で活動を広げています。日本でも1961年から58年にわたり活動を続けています。画家たちは、病気や事故など様々な理由のため芸術を志す者にとって大切な手を奪われています。しかし、自立を目指して口や足に筆をとり、絵を描き続けています。どうぞ、画家たちがキャンバス上に表現したそれぞれの世界をゆっくりとご覧ください。

同時開催

南正文 作品展 よろこびの種を



特別
企画

口と足で描く画家と皆さまとの交流を図る催しを企画しております。

口と足で描いた絵のオリジナルグッズ

画家が会場に来て
口や足で描く実演をします。

展示
販売



2019年**5月12日(日)～18日(土)**

午前**10時**～午後**6時** 但し、**12日(日)**は**12時**より

東京交通会館 B1 ゴールドサロン

東京都千代田区有楽町2-10-1

JR有楽町駅前・東京メトロ有楽町線 有楽町駅直結

交通のご案内



主催：口と足で描く芸術家協会



お問い合わせ



口と足で描く芸術家協会

〒162-8703 東京都新宿区市谷砂土原町3-4 生泉市ヶ谷ビル内

Tel: 03-3267-2881 Fax: 0120-123-073 <https://www.mfpa.co.jp>



南正文 作品展 よろこびの種を

同時
開催

少年の様に純粋な心と優しく温かな眼差しで、人を大切に想い笑顔で生きるその姿は、誰の心にも安らぎを与え大切な事を教えてくれた。南氏自身である残された絵は、これから先もずっと多くの人の心に「よろこびの種を」届け続けてくれるだろう。

作者のひたむきな努力や生命力、豊かな感性で描かれた絵画を多くの皆様にご覧いただければ幸いです。



口と足で描いた絵のオリジナルグッズの展示・販売 オリジナルグッズになった絵も展示

南栄一 長野県/口で描く

フラッグスティッカー



森の動物たちが飛び跳ねて遊んでいるところを想像してしまったり、いつの間にかトランポリンがでてきて、もっと楽しくなりました。

築地 美恵子 埼玉県/口で描く

絵葉書



吹く風に秋の気配を感じて、暑かった夏の日を名残惜しく思うようになる頃、盛りを迎えるカクトラノオの花。水ににじんだような涼しげなピンクの花々には、黒いアゲハチョウが飛んで来て、くるくると巻いた、細いストローを伸ばしたり縮めたり、大きなりボンを花はしなって受け止めています。

画家の描いた絵はグッズ化され、皆様からご注文・お買い上げいただくことで、次の若い障がい者の奨学金となり、画材の購入や絵の勉強が出来るようになります。



皆さまとお会いできることを楽しみにしています。